

男鹿市消防団

住所 秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1
電話 0185-24-9113 (危機管理課直通)
FAX 0185-23-2424 (代表)
E-mail kikikanri@city.oga.akita.jp

消防団長からのメッセージ



齊藤 英一

本市は、全国的に有名な奇習「なまはげ」や、秋田県を代表する自然豊かな景勝地として有名です。防災面では、海に囲まれた半島地域のため、地震による津波や大雨による土砂災害などの自然災害が危惧されており、過去には昭和58年に発生した日本海中部地震など大きな災害も経験しております。

本年1月に発生した能登半島地震の甚大な被害は、地理的・社会経済的条件が似ている男鹿半島においても起こり得るものであり、市民の防災への関心が高まる中、我々消防団の多岐にわたる活躍が期待されているところです。

本市消防団を取り巻く情勢は高齢化や団員減少など大変厳しいものとなっております。多くの課題はありますが郷土愛護の精神により、市民の生命と財産を守るため今後も団員一丸となり真摯に取り組んでまいります。

消防現勢

令和8年4月1日

管内の状況							
面積		人口		世帯数			
241.09km ²		22,563人		12,007世帯			
消防団の組織・団員数							
消防団の組織			団員数				
地区団・支団数	基本分団数	機能別分団数	条例定数	実団員数			
				計	男性	女性	うち機能別団員数
0	14分団	0	820人	670人	651人	19人	120人
消防ポンプ自動車等の整備状況							
多機能型車両(救助資機材搭載型)	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ	指揮車等その他の車両			
1台	0台	70台	86台	0台			

消防団応援の店 登録件数 12 件 (うち、全国消防団応援の店 0 件)

わが消防団・わが地域の紹介

秋田県臨海部のほぼ中央に位置し日本海に突き出た半島の大部分を占める男鹿市は、多彩な表情をみせる海岸線や緑濃い半島中央部の山並み、また、寒風山などのなだらかな丘陵、日本海が一望できる入道崎、「日本の渚・百選」にも選定されている鵜ノ崎海岸、大棧橋から見る日本海に切り立った岩肌など、特徴的で変化に富んだ自然が多く、水と緑に囲まれた美しい地域です。

遊覧船クルージング、シロクマ豪太の男鹿水族館G A Oなどに加え新鮮な海や山の幸に温泉と見どころいっぱい。楽しい思い出づくりは是非男鹿半島へ…。



「寒風山からの眺望」



「大棧橋」



入道崎から日本海



夕日／鵜ノ崎海岸